



生衛えひめ

一般社団法人 愛媛県生活衛生同業組合連合会
 公益財団法人 愛媛県生活衛生営業指導センター
 [理容・美容・クリーニング・興行・旅館・食肉・公衆浴場・中華料理]
 [料飲・すし・鳥・食肉・喫茶・社交飲食]
 松山市本町7丁目2 愛媛県本町ビル2F
 TEL(089)924-3305(代表) FAX(089)924-3304
 発行人/大森利夫

だより



第49回愛媛県生活衛生推進大会(一面)
 みんなを守る「まもる君の店」&
 SDGsへの取り組み(二面)

第49回愛媛県生活衛生推進大会

世界の軸足は経済回復に!!!

第49回生活衛生推進大会は、昨年11月14日、松山市内の東京第一ホテル松山で、関係者120人が参加して行われた。第一部では、みんなをまもる生活衛生110番「まもる君の店」(SDGsの取組みの現状と今後について)と題して、「一般メニュー」を対象とした記者発表会を実施した。(詳細は2面掲載)

引き続き行われた推進大会式典では、愛媛県生活衛生営業指導センターの大木正治理事長の開会宣言の後、全国生活衛生営業指導センター理事長でもある大森利夫県生活衛生同業組合連合会会長が挨拶、「新型コロナウイルスは、世界的な規模で、社会経済回復に向かつて軸足は変わっています。我々も感染防止には万全を期しながら、地域の経済回復に向けて頑張っていかなければなりません。また併せて大事なのが、地域を守るという役割であり、街の隅々にある生活衛生営業者が、街を守り、経済回復をめざさうという事です。先ほどの発表会でも報告したとおり、平成16年から実施してきた「生活衛生まもる君の店」子ども110番を、みんなをまもる生活衛生まもる君の店として再スタートして、社会の見守り隊として明るい街づくりをめざさうというものです。互いに安全安心な街づくりに向かって頑張っていきます」と述べた。

続いて多忙な中、来賓として出席した中村時広愛媛県知事より祝辞があり、「4年前の西日本豪雨からの復興という課題に続いて、新型コロナウイルス対応等、病床の確保や分かりやすい記者発表に努めてきました。今は、ウイズコロナ禍での経済回復の模索の段階に入っています。また今後は、貸付金の返済などの問題も始まることから、効果のある対応に心がけていくと共に、一番頭を悩ませていくのが、人口減少問題であります。放置すると地域が崩壊するため、

出生率の向上と移住者の増加を最優先に取り組んでいきます。皆様方にはコロナ対応に感謝するとともに、この対策にも協力を下さい。とにかく共に力を合わせて、元気に頑張っていたらどうようエールを送りたい」と語った。

続いて、生活衛生業の発展に貢献があった方への表彰が行われ、愛媛県知事表彰には10名、県生活衛生連合会会長表彰は18名が受賞した。(受賞者名は別記載)代表して食肉組合の木村直泰さんが知事表彰を、また、旅館ホテル組合の竹内潤子さんが県生活衛生連合会会長表彰を受領した後、受賞者を代表して知事表彰を受賞した理容組合の菅道隆さんが謝辞を述べた。

さらに、ご来賓を代表して、野志克仁松山市長、愛媛県議会議長代理高橋英行環境保健福祉委員長が祝辞を述べた。

この後、「地域と共に歩むを基本理念に、県民生活の安全・安心と豊かな社会と暮らしを守っていく」という大会宣言を、県生活衛生同業組合連合会(以下、県生活衛生連合会)の大原理延副会長が、続いて「生活衛生110番

社会の見守り隊として明るい街づくりを



多様な中の中村知事出席

復興・コロナ対応そして人口減少対策を

県知事表彰

〔理容〕菅道隆(西条) 金野昭一(大洲) 幸田達一(愛南)

〔食肉〕砂田ひろ美(今治) 竹内潤子(松山) 高藤隆一(松山)

〔料飲〕越智秀司(新居浜) 渡部讓(松山) 伊藤篤司(八幡浜)

〔喫茶〕清水俊司(松山)

県生活衛生連合会会長賞

〔理容〕小松ヤス子(新居浜) 橋孝行(今治)

〔食肉〕山貴夫(松山) 近藤隆一(松山) 岡崎昭郎(大洲)

〔料飲〕中山誠(西予) 美谷平岡(美智子)(今治)

〔クリーニング〕亀井博志(松山)

〔公衆浴場〕西岡善明(松山)

まもる君の店による見守り活動やSDGsにより直面する問題解決に向け貢献する」との決議を、すし商組合の川中勇理事長が、また万歳三唱を中畑保一県議会議長連盟会長が、そして閉会の言葉を県生活衛生連合会の谷泰臣副会長が行い、一本締めで大会の幕を降ろした。

なお、49回推進大会も、新型コロナウイルスの感染が収まらない中で開催とあって、参加者の体温測定、マスクの着用、手指の消毒とともに、ソーシャルディスタンスを徹底してのウイズコロナの新しい時代にチャレンジしていくことをアピールする大会となった。

なお、当日の表彰者は、次のとおり。

決議

◆ 長引く新型コロナウイルス対策のための、業種別ガイドラインの徹底に努めるとともに、一層の衛生水準の遵守により、県民の生活水準の維持・向上に努める。

◆ 地域社会に密着した業種として、「みんなをまもる生活衛生110番 まもる君の店」としての見守り活動やSDGs(持続可能な開発目標)への参加による世の中の直面している問題解決にむけての貢献をめざす。

◆ 地域経済にとって欠くことのできない重要な業種であることに鑑み、次の世代を担う後継者の育成に努めると共にDX時代の流れに乗った組織の充実強化や、業の活性化をめざすこととする。

令和4年11月14日
 第49回愛媛県生活衛生推進大会
 以上決議する

令和4年度各種表彰受賞者

◆ **旭日双光章**
 〔食肉〕大原理延(松山)

◆ **厚生労働大臣表彰**
 〔クリーニング〕壺内光(今治)

◆ **厚生労働省医薬・生活衛生局長表彰**
 〔理容〕石山緑(松山)

◆ **全国生活衛生中央会理事長表彰**
 〔クリーニング〕高田徹(松山)

◆ **全国生活衛生中央会理事長感謝状**
 〔旅館ホテル〕安藤宏(四国中央)

◆ **全国生活衛生中央会理事長感謝状**
 〔食肉〕高田正男(松山)

◆ **中華料理一重松(松山)**
 〔料飲〕浦部有毅(西予)

謹んで新春の寿ぎを申し上げます。長引くコロナ禍、ロシアによるウクライナ侵略、原油価格高騰に端を発した世界的なエネルギー価格や物価の上昇など、生活衛生業界にとっては厳しい状況が続いています。しかしお正月こそが幸せ感、そしてやる気を起こさせる時です。暗いニュースは多くとも悪いことばかりではありません。明るくサッカークーパードカップ(W杯)カタール大会で世界から脚光を浴びた日本代表チームの活躍



雲外蒼天
 全国生活衛生営業指導センター理事長
 愛媛県生活衛生同業組合連合会長
 大森 利夫

などスポーツの話題もあります。またお年寄りや若い人に寄り添う人々も多々います。そんな明るい題材をエネルギーに置き換えて、知恵を絞り、新思考力による強い行動力で頑張ってください。

ここ数年、新型コロナウイルス対策により私たちの社会活動を取り巻く環境は大きく変化しています。個人の生活やビジネススタイルが様変わりし、従来とは異なる価値観ができてきました。オンラインでのモノやコト

の消費、テレワークによる働き方の推進など、デジタル化に対する世の中の認識が飛躍的に高まったということです。さらには、世界全体の共通目標であるSDGsに向けた取り組みが一層重視され、企業活動に対して環境との調和や貢献が求められるようになったことです。

県生活衛生連合会も、世の中の社会経済活動に合わせた業績回復やデジタル化の推進など業界の活性化を推進すると共に、こうした社会の一員としての役割も一層果たしていきたいと考えています。

「雲外蒼天」、明けぬ夜はありません。今年には県生活衛生推進大会も記念すべき「第50回」を迎えますが、伝統あるこの生活衛生業を次の世代につないでいくべき、皆さんで社会フェーズを重視して、団結して進んでまいりましょう。

お互い今年が飛躍の年となることを願い、年頭のあいさつとします。

大会宣言

新型コロナウイルス感染症は、発生から2年半が過ぎても、感染者が増減を繰り返している。

加えて、ロシアのウクライナ侵略等により、燃料費ばかりでなく、食料品資材、電気・ガス料金が値上げになるなど、厳しい状況が続き、小規模事業者がほとんどの生活衛生業には、売上・収益の減少、資金繰りの悪化、雇用の縮小等々の困難に直面している。

われわれ生活衛生同業組合連合会では、各店舗における繰り返しの新型コロナウイルス感染防止ガイドラインの確認を行うとともに、関係機関の協力を得ての「えひめ版応援金」や貸付金制度の創設・充実などの支援を得て、業界も必至な努力により今日をむかえている。

このような厳しい現況下にあっても、われわれ生活衛生連合会は「地域と共に歩む」を基本理念として、地域社会を見守る「生活衛生110番まもる君の店」の実施をはじめ、環境保全のための「SDGs」の取り組みなど、組織力を活かしての衛生水準の維持と、県民生活の安全・安心と豊かな社会づくりに、これからも努力していくことを、ここに宣言する。

令和4年11月14日
 第49回愛媛県生活衛生推進大会

生活衛生同業組合の組合員のみなさまを応援しています! 日本公庫の振興事業貸付です

JFC 日本政策金融公庫

ご融資額	設備資金 1億5,000万円以内 ~7億2,000万円以内 (業種によって異なります)	運転資金 5,700万円以内
ご返却期間 (うち据置期間)	20年以内 (2年以内)	7年以内 (2年以内)
主な利率(年利)(注)	特別利率C	基準利率

◆ 「振興事業貸付」とは、生活衛生同業組合の組合員の方にご利用いただける融資制度です。

◆ 生活衛生融資の一般貸付よりも、融資条件(ご融資額、ご返済期間、利率等)が有利となっています。

◆ ご利用にあたっては、振興計画認定組合の理事長(組合の長が委任した理事および支部長を含みます)が発行する「振興事業に係る資金証明書」が必要となります。

詳細については、日本政策金融公庫の各支店(国民生活事業)までお気軽にお問い合わせください。
 (注)利率は、日本公庫のホームページの金利情報(国民生活事業主要利率一覧表)からご確認ください。
 ※なお、審査の結果、お客さまのご希望に沿えないことがあります。

えひめの13業種



2022年 社会を守る

みんなを守る「まもる君の店」&SDGsへの取り組み

第49回生活衛生推進大会の開催に併せて、生活衛生13業種の理事長が集まり、新たにスタートした、みんなをまもる生活衛生110番「まもる君の店」の説明と、気候変動対策等の環境問題に生活衛生業として対応していくSDGs（持続可能な開発目標）の取り組みの現状と今後についてを一般マスコミを対象に発表会を実施した。

大森会長は「この2年、新型コロナへの対応について発表をしてきましたが、今年は平成16年に立ち上げた『生活衛生まもる君の店・子供110番』を新しく高齢者も含めての、「みんなをまもる生活衛生110番」として新たにスタートした内容、併せてSDGsへの取り組み等を発表します」と挨拶した。

I みんなをまもる生活衛生110番 「まもる君の店」新たにスタート

平成16年頃には子どもの悲惨な事件が多発していて、犯罪のない安心な街づくり条例が各地で制定されていた。そこで昼間にお店を営業している生活衛生業を中心に、駆け込んできた子どもに対応できる、子ども110番制度を設けた。

その後、高齢化が進み、最近では高齢者が道を尋ねに来るケースもあることから、高齢者も含めての避難の駆け込み事業所、街の見守り役として、みんなを守る生活衛生110番「まもる君の店」を、警察、教育委員会、社会福祉協議会と一緒に、再スタートしたものである。



II SDGsの取り組みの現状と今後について 13業種別に発表

大森会長は、「SDGsについては、脱炭素社会に向け、国際的な取り組みとなっています。例えばフード（食品）ロスについても、国民1人当たり41キロ〜42キロ（国内、2022年度522万トン）のロスが出ていると言われています。生産加工、小売、消費すべての段階でこの問題を考えるべきであります。私共の生活衛生業は理容・美容・公衆浴場・クリーニング・興行のサービス業、食肉・食鳥肉の販売業、そして飲食関係と3つの部門に分かれますが、今後は部門別の対策の検討が必要です。ただ本日は、13組合それぞれがこれまで取り組んできた環境問題等について、発表することとします」と述べた。

大森利夫理事長

理容業がこれまでに行ってきた対応については、環境保全年表に取りまとめています。クールビズの言葉がはやり始めた平成19年には環境省の後援で、クールビズヘアを発表しました。翌年には、クールビズヘアの公募とともに一般からの標語を募集し、「省エネを意識している君が好き」を特選に選びました。平成28年には俳句「川柳の募集を行い、愛媛県の人々の俳句「髪切れば夏はやさしくなりにけり」を選んで発表しました。令和になってからは、脱プラスチックの呼びかけを行い、理美容関連業者の協力もあり現在も続けています。

令和4年のクールビズヘアは、ウクライナの女性が特選となり、オンラインで発表を行うなど、環境問題対応については環境省、厚生労働省と連携して続けて行きます。

渡邊博幸理事長

喫茶業では、全ての人に健康と福祉という受動喫煙の防止を行い、来店されるお客さまが気持ちよく過ごせるよう、店舗内の全面禁煙の徹底に努めています。また昨年、テイクアウトのお客さまも増えましたので、プラスチック製の容器を、紙製のトレイ・容器、紙製のストロー、トライタン製カップに替えて、安全安心の商品を提供しています。特にトライタン製カップは、最先端のコポリエステル樹脂で、透明度・耐衝撃性・環境ホルモン・BAPを一切含まない特徴があります。

高松 洋理事長

食鳥肉販売では、照明を全てLEDに替えて節約に努めています。LED照明は切れずに長時間使えるため、支出経費の面でも節約できています。

河野有紀副理事長

社交飲食業では、ジェンダー平等で女性の能力向上を図り、女性の活躍と地位向上を目指し、今年度は役員半数を女性にしました。また、市民社会とのパートナーシップの推進で、近隣の飲食店、松山市職員、協賛企業の方々の協力を得て、松山市内繁華街の清掃活動を実施して、県民の皆さまが気持ちよく過ごせる街を目指しています。

—— 統括～大森利夫会長より ——

13業種の取り組みの発表でしたが、現場の声だなあと感じました。現場主義での議論を進めないといけないと思っています。機会がありましたら、冒頭申し上げた、サービス、販売、飲食の部門に分けて、相互のさらなる向上をめざすべきと思っています。生活衛生業は小規模事業の集まりで、営業面など厳しいものもあります。今後とも色々ご指導・ご支援をよろしくお願い致します。以上で発表会を終えます。

谷 泰臣理事長

美容業は、海の自然を守ろうという目標で、シャンプー・トリートメント剤などを詰め替えに変えることを進めています。プラスチック製品を少なくして、リサイクル意識を高めて、きれいな海を守るよう、未来の子どもたちにもつなげていけるよう、お客さまにも広げて行きます。

大木正治理事長

旅館・ホテルでは、3つのテーマで実施しています。1つは、この夏から電気・水道・重油・ガスが値上がりし、お客さまの部屋もチェックインされるまでは、電気のコセントを抜くなどエネルギー削減を実施しています。2つ目は食品ロスについて、残飯をゼロにするようしっかりと郷土の料理を召し上がっていただくことに努めています。3つ目は新しいビジネスモデルが志向される中、内子の和紙とか、今治の表具など、愛媛の文化を全国の観光客の皆さまに広げたいと考えています。

瀧山一俊理事長

クリーニング業では、プラスチックハンガーの再利用を行うと共に、段ボール製のハンガーの活用、プラスチック包装紙の肉薄化による材料削減も行っています。

大原理延理事長

食肉販売では、消費者の皆さまに安心安全な肉を提供するため、義務化されたHACCP制度に対応する研修制度の充実、巡回指導等、感染症対策の徹底に努めています。また、省エネに向けたLED照明の設置を積極的に進めています。

羽生洋雄専務理事

興行では、受動喫煙の防止を実施しています。館内を全面禁煙にし、お客さまが安心して過ごせる空間環境を提供しています。

長沼一喜理事長

中華料理組合では、電気代・光熱費の価格が高騰しているため、節電に努めているほか、食品ロスについても全てについて見直しを行い、おしぼりや割り箸などの無駄を削減しています。

矢野房義理事長

公衆浴場は、住み続けられる街づくりを目標に、平成26年には、県との間で災害時の入浴支援協定を締結し、平成30年の西日本豪雨の際は、宇和島市内の3店舗で被災者への入浴サービスを提供しました。今後も、災害の際には、入浴サービス、生活用水の支援、災害支援物資の保管場所の提供等で協力していきます。

砂田市雄理事長

料飲業では、節水コマの取り付け、食洗器の設置のほか、厨房や洗面所に節水のステッカーを貼るなどにより、徹底して水資源の大切さを広げていきたいと思っています。

川中 勇理事長

すし商では、使い捨ての割り箸を、洗って使える箸に替える取り組みをしています。また持ち帰りのプラスチックの折箱を、木の折箱に替えています。さらにお持ち帰りのサービス袋を紙袋に転換することを全国レベルで取り組んでいます。

生活衛生関連 松山市情報です

生活衛生まつやまスタンプラリー

1月5日から2月15日まで松山市内の興行、社交飲食、食肉販売、理容、美容、公衆浴場、すし商、喫茶店で「アプリ de まつやまスタンプラリー」にエントリー（ポスター掲示）の事業でA賞10万円相当（3本）、B賞5万円相当（5本）C賞5000円相当（30本）の電子マネーが当たる生活衛生スタンプラリーが実施される。

～手続きは1月末まで～ 物価高騰対策〈支援事業〉

松山市では、エネルギー価格等の高騰で影響を受けている、公衆浴場・クリーニング・理容・美容に支援金を給付する。申請できるのは、松山市保健所長から営業許可を受け営業している事業所で、松山市より届いた申請書を郵送のほかインターネットの申請もできる。申請期限は令和5年1月31日まで支援金額は次のとおりとなっている。

公衆浴場	20万円	クリーニング	10万円	理容	5万円	美容	5万円
------	------	--------	------	----	-----	----	-----

